

選考委員賞

森の大切な命

芝小学校 笠原 正恵

私が、みんなに伝えたいこと、それは、森にある命を大切にしてほしい、こわさないでほしいということです。木があるからみんなが生きている。その木が今、なくなっていることをみんな、知っているといます。木がなくなることによって、いろいろな生き物が減ってきています。私は、木や生き物を、大切にしたいと願っています。

環境の授業で、芝公園は、木に囲まれていました。木に囲まれているといろいろな生きものがうかんできました。木の種類によって、どう変わって育つのか。枝や葉のにおいは、木によってちがうのか。いろいろな生きものがうかんできました。芝公園には、たくさん種類のたくさん木がありました。でも、ほかの公園や森でも、このようにたくさん木がはえているのでしょうか。このまま木が減っていつて、なくなってしまうたら、どうなってしまおうのか、急に不安になってきました。

私が、植物について、知っていることは、木がO₂をだして、人間がO₂をすう、そして、人間がはくのがCO₂です。

植物が人間をすくっているのに、何もしないから、問題になってきています。私は、それを知っているのに、何もしないのはよくないことだと思いました。

ブナは、梅雨ごろに、葉を大きく広げて降り続ける雨を受けとめる、と、本にそう書いてありました。環境の授業で、私は、芝公園に、どんな植物や、生き物がいるのか調べにいきました。そしたら、いろいろな生きものが頭の中うかんできました。なので、自然のことや、環境のことをもっと調べてみたいくなりました。

私は、考えたことがあります。それは、木は、太陽の方向に伸びていくと聞いたことがあります。でも、いろいろな方向に木が伸びていっても、幹が太く、丈夫な木と、幹が細くて、強風がふいたらたおれてしまいそうな木の二つに分かれてしまいます。どうしたら丈夫な木に育つのか、考えてみました。私が思ったのは、ちゃんと私たちが手入れをしたり、日があたるように、じやまな枝を切ったりすれば、丈夫な木になると思います。私も、自然や環境を大事にしたいと思いました。

これから、自分がやっていきたいことは、毎日植物に水をあげたり、緑や花を大切にしたい。地球が緑でたくさんになるようにしていきたいです。そして、未来の子供が、安心してくらせるような、平和な国にしたいです。